

Revolution

～革命を起こそう～

大阪府立千里青雲高等学校 9期生担任団

学年通信 No. 11

2016年6月23日

『A NEW STEP IS A KIND OF REVOLUTION!』

ニュージーランド(NZ)で、ホームステイ先から初めてバスに乗って市内に向かおうとした時のことです。バス停まで歩いて行き、下見しておいた路線番号のバスが来るのを待っていました。一人でバスを待っていると、やがて乗るべき番号を表示したバスが近づいて来ました。荷物を確認して止まってくれるはずのバスに乗ろうと顔を上げると... ゴ〜〜ッと物凄い勢いで目の前をバスが通り過ぎて行きました。訳がわからず唖然として見送っていると、一人学生風の女性がバス停の方に歩いて来ました。その後方に、別の路線番号のバスが近づいて来るのが見えました。その女性は後ろを振り向きながらバスが近づいているのを確認すると、バス停の方に小走りで駆け寄って来ました。私が乗るべきバスではなかったので、その女性がバスにどう対応するのか見ていました。すると、女性は近づくバスに向かって、格好良く親指を立てながら左手を前に伸ばしたのです。そのサインに反応して路肩に停止したバスは、女性を乗り込ませると再び颯爽と走り去って行きました。「なるほど」と苦笑いした私は、次にやってきた目標のバスに向かって、出来るだけ格好つけて、親指を立てながら左手を突き出しました。そして、バスを止める快感を覚えながら車内に乗り込み、いかにもNZ人のように市内に向かったのです。

たかがバス乗車ですが、これが私にとってNZでの最初のカルチャー・ショックでした。(実は、NZではバスの車内案内が全くないので、同じ日の帰り、降りるべきバス停周辺の風景をはっきり覚えていなかったため降車のサインが出せず、一つバス停を行き過ぎてから慌てて降り、歩いて戻るという失敗もしました。英IIの教科書2課の内容は、まさに私の体験とも一致する点がたくさんあります。)

国が違えば文化が異なるのは当たり前ですが、体験するまでわからないことはたくさんあります。しかし、同じ国でも所変われば文化は違います。集団が変われば異文化に接します。学校間はもちろん、学年間やクラブ間でも、またクラス間でさえ微妙に空気や文化は違うものです。しかし、違う文化を拒絶して自分の文化だけを押し通そうとするだけでは、うまく環境になじむことはできません。なじむ速度に早い遅いがあってもいいと思います。大切なのは異文化に反応し、良い面を吸収し、自分の視野を広げることです。私も青雲には長く勤務していますが、9期生を担当することになり、新鮮な気持ちで新たな文化との出会いを楽しんでいます。今までの自分の殻を破ることは、まさにRevolutionと言えるでしょう。クラス単位を越えて学年全体が一つにな



る最終学年に向かっていくこの一年、一緒にRevolutionを目指して歩んでいきましょう！

9期生2組担任 吉田 正樹

～体育祭が行われました！～

水・木曜日と雨や雷注意報で延期になっていた体育祭が、6月10日(金)に行われました。連日の悪天候はどこへ行ったのやら、当日は晴れ渡った青空のもと精一杯競技に打ち込むみんなの姿が！終わるころにはみんなの顔が真っ赤に日焼けしていました。天気が良すぎたせいで、体調を崩した人もいましたが、大きなけがもなく終わられて良かったです。次は2学期の秋桜祭!!クラス一丸となって盛り上げ、精一杯楽しみましょう!!



～6・7月の主な予定～

6月24日(金): 期末考査一週間前

科目選択一次登録締め切り

30日(木): 午前授業(月567木6)

7月1日(金): 期末考査(～7日)

8日(金): 短縮授業(～20日)

18日(月): 海の日

20日(水): 終業式



Revolution 企画 その8

科目選択・進路について

今月の初めに科目選択を行い、6月24日には一次登録の締め切りです。みなさんはしっかり考えて決められましたか? 「これでいいや」で選択すると、来年の今頃になって大変な目に……。

「まだ悩んでいて、決められない!」という人は、誰かに相談したり、進路指導室に足を運んでみましょう。悩むこと

も大事ですが、**自分から動き出すこと**もとても

大事なことです。行動を起こすことで、良いきっかけに巡り合うかも! どこにどんな出会いがあるかは誰にもわかりません。悩んだ時こそ足を動かしてみよう!!

